

令和元年10月17日
午後4時00分発表



広報資料

問い合わせ先

第一管区海上保安本部警備救難部

救難課長 寺中 薫

Tel 0134 - 27 - 0118

～ 関係機関と連携し、乗船中の高校生を救え！ ～

令和元年度旅客船事故対応訓練

第一管区海上保安本部では、旅客船事業者及び関係機関・団体と合同で、下記のとおり『旅客船事故対応訓練』を実施します。

本訓練には、羽幌高等学校の教員と生徒61名が乗客役として参加し、旅客船内における火災を発端に乗客がパニックとなり、多数の負傷者が発生した想定で行います。

実際に即した訓練とするため、高校生が参加する旅客船事故対応訓練は、一管区内初となります。

記

1 日時

令和元年10月30日(水)午後1時40分～2時間程度(予備日:翌31日同時刻)

2 場所

羽幌港中央ふ頭フェリー岸壁着岸中のフェリーおろろん2

3 参加機関等

(1) 当庁：第一管区海上保安本部(主催)、留萌海上保安部、函館航空基地

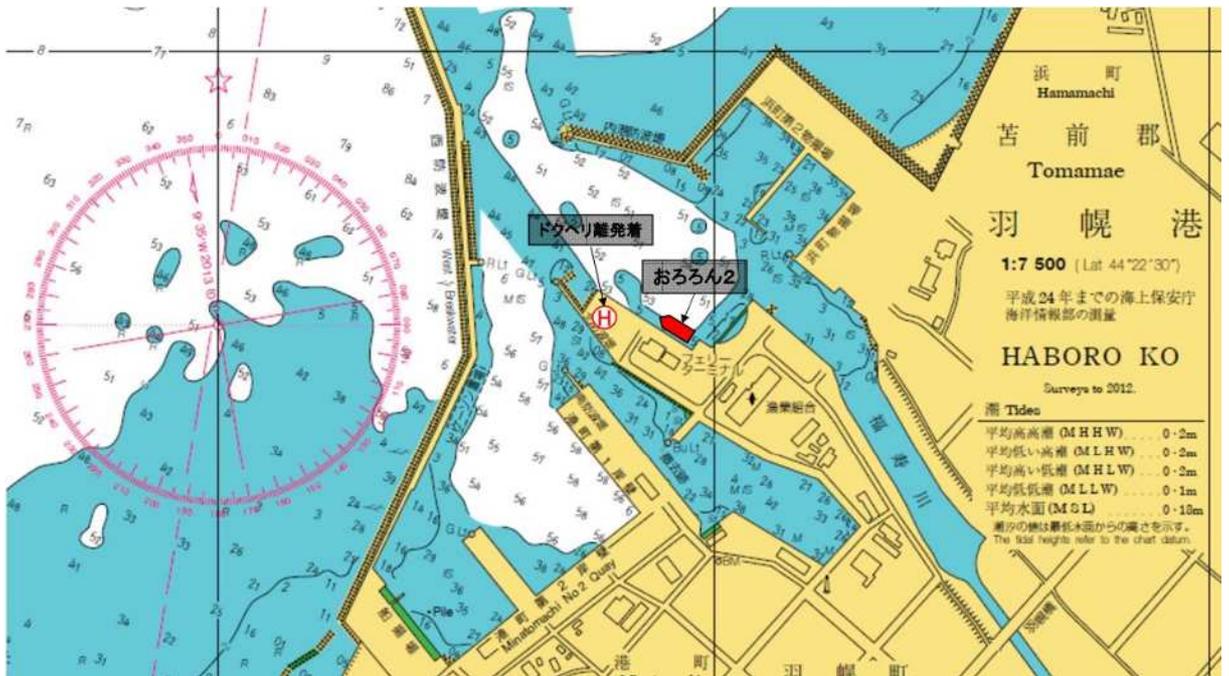
(2) 当庁以外：羽幌町、北留萌消防組合消防署、北海道旭川方面羽幌警察署、旭川赤十字病院、羽幌沿海フェリー株式会社、北海道羽幌高等学校(乗客者役)、沿岸バス株式会社羽幌営業所、留萌市立病院(北海道DMAT)

(3) 船艇3隻、回転翼機2機、関係車両7台、関係者150名程度参加予定

4 訓練項目(旅客船における大規模事故に対応する総合的訓練)

情報伝達訓練、現地調整本部及び救護所設置・運営訓練、連携トリアージ訓練、負傷者搬送訓練、海中転落者救助訓練、救急応急処置対応訓練、船舶火災消火訓練、航空機による吊上げ救助訓練、閉会式

1. 訓練場所



2. 羽幌港中央ふ頭フェリー岸壁



3. フェリーおろろん2



4. 過去の訓練画像（一部他管区の訓練を含む。）

調整本部設置・運営

救護所設置・運営、応急手当



避難誘導

トリアージ



搬送

海中転落者救助



火災消火

吊上救助

